SHARP®

空気清浄 除 湿 機

ディー ダブル エル エスエックス
DW- L10SX

取扱説明書

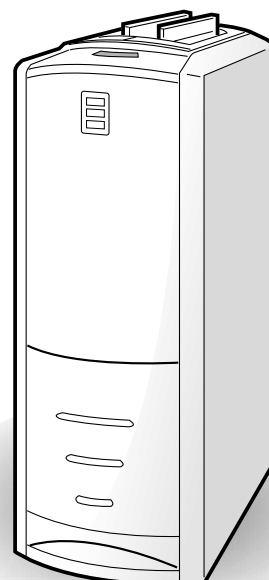
お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができる所に必ず保存してください。

この製品は業務用には使用しないでください。

もくじ

ページ

特 長

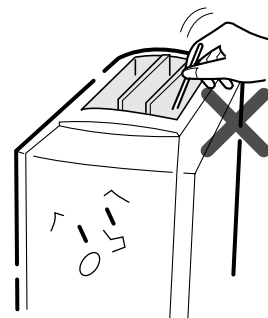
- **温度・湿度Wセンサー自動除湿**
  自動除湿 10L/日(50Hzでは9L/日)
- **空気清浄機能**
  HEPAクリーンフィルター採用
- **お部屋にスッキリフィット**
  タテ型スリム幅 19.5cm

安全上のご注意

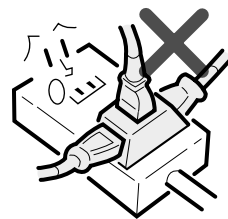
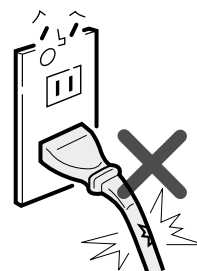
絵表示について この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな絵表示をしています。その表示を無視し誤った取扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

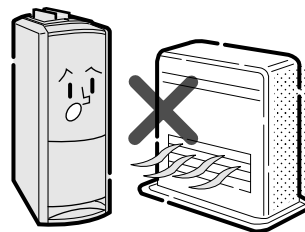
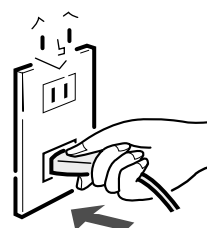
⚠ **警　告** 人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
⚠ **注　意** 人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

使用するとき

⚠ 警　告

空気の吹出口や吸込口に指や棒などを入れない。
内部でファンが高速回転しているのでけがの原因。

定格電圧(100V)以外で使わない。
表示以外の電圧で使用すると、感電や火災の原因。

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用・他の電気器具とのタコ足配線をしない。
感電や発熱・火災の原因。

電源コードは傷つけたり加工しない。
感電や火災の原因。重い物を載せたり、挟み込んだり、加熱したり引っ張ったりすると破損の原因。

差込プラグの抜き差しにより、運転や停止をしない。
感電や火災の原因。

発熱器具の近くに置かない。
樹脂部分が溶けて引火する恐れがあり。

差込プラグは、ほこりが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込む。
ほこりが付着したり接続が不完全な場合は、感電や火災の原因。

絵表示の意味
(絵表示の一例)

⚠ 記号は、気をつける必要があることを表しています。
⃠ 記号は、してはいけないことを表しています。
❗ 記号は、しなければならないことを表しています。

● 「安全上のご注意」は使う前に必ず読み、いつでも見られる所に保管しておいてください。

すえ付けるとき

⚠ 注 意

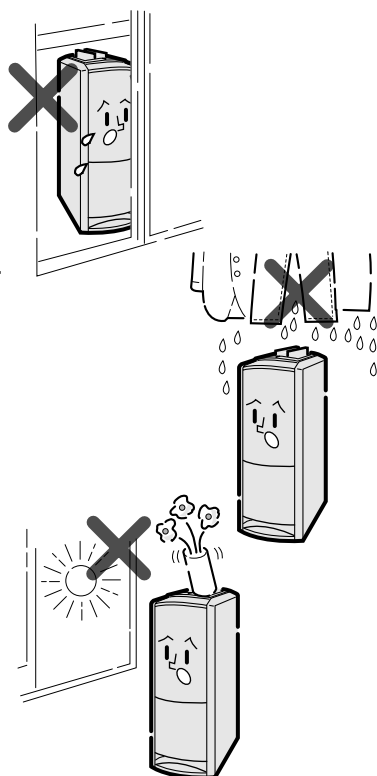
押し入れ・家具のすき間など、狭い場所で使用しない。
風通しが悪くなり、発熱・発火の原因。

水のかかりやすい場所や、風呂場などで使用しない。
感電や漏電・火災の原因。

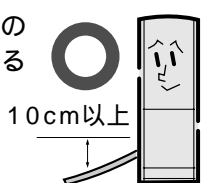
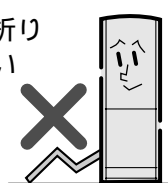
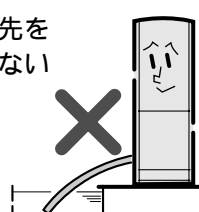
油・可燃性ガスの漏れる恐れのある場所への設置はおこなわない。
万一漏れて本体の周囲に溜まると、発火の原因。

本体の上に花瓶など水の入った容器をのせない。
本体内部に浸水して電気絶縁が劣化し、感電や漏電・火災の原因。

屋内専用です。 直射日光の当たる場所・雨風の当たる場所で使用しない。
加熱や感電・漏電・火災の原因。

美術品や学術資料などの保存、特殊用途には使用しない。
保存品の品質低下の原因。

水平で丈夫な場所で使用する。
ご使用中に本体が倒れると内部の水が室内にこぼれて家財などを濡らしたり、感電や漏電・火災の原因。

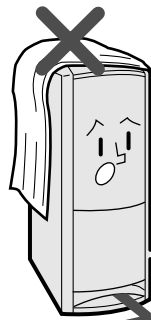
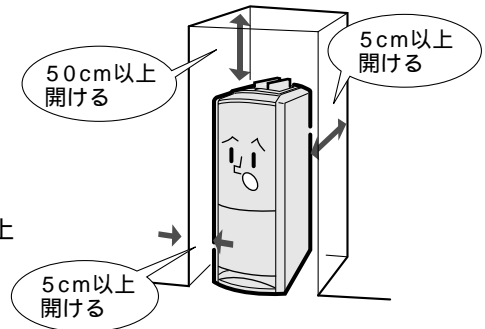
連続排水する場合はホースの折れ曲がり･落差などに注意し、確実に排水するよう配管する。
内部の水が室内にこぼれて、家財などを濡らす原因。

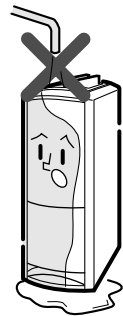
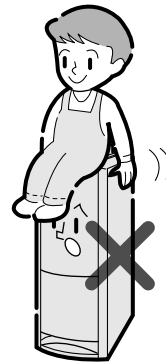
必ず先下りの
勾配をつける

途中を折り
曲げない

ホースの先を
水につけない

排水ホースを使用する場合は、ホースの周囲が氷点下にならないようにする。
ホース内部の水が凍結し、本体内部の水が室内にこぼれて家財などを濡らす原因。

安全上のご注意

⚠注　意

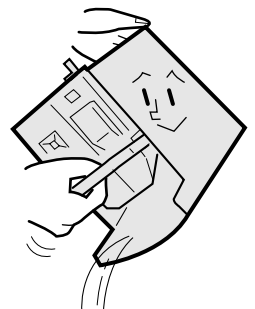
空気の吹出口や吸込口を布などでふさがない。
風通しが悪くなり、発熱・発火の原因。

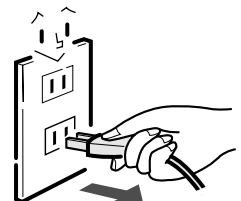
吹出しルーバーは使用しないときは、ごみ・ほこりが入らないよう、保護の役目をします。
運転時は風の方向を、左上・上・右上に変えるための風向板の役目をします。

製品の上に乗ったり、腰掛けたりしない。
落下・転倒などにより、けがの原因。

製品を水洗いしない。
感電の原因。

製品からの風が直接当たるところに燃焼器具を置かない。
燃焼器具の不完全燃焼の原因。

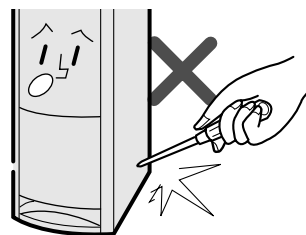
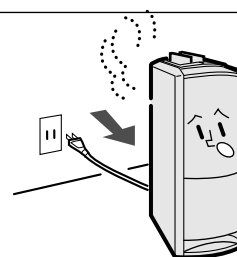
差込プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かない。
電源コードを引っ張って抜くと、芯線の一部が断線して発熱・発火の原因。

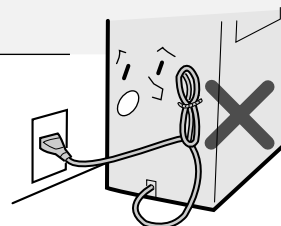
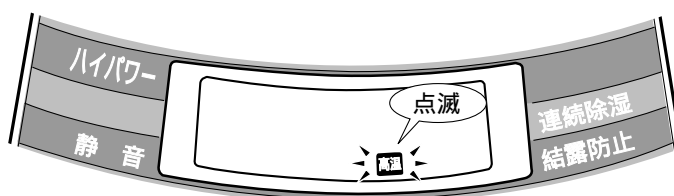
お手入れをするときは必ず運転キーを「切」にし、差込プラグを抜く。
内部でファンが高速回転していますので、けがの原因。

移動するときは必ず運転を停止し、排水タンクの水を捨てる。
内部の水が室内にこぼれて家財などを濡らしたり、感電や漏電・火災の原因。

別荘など無人で長時間ご使用になるときは、定期的に点検をする。
過熱や漏水・漏電の原因。

長時間ご使用にならない場合は、安全のため差込プラグをコンセントから抜く。
感電や漏電・火災の原因。

⚠ 警　告

改造はしない。修理技術者以外の人は分解したり修理をしない。
火災・感電・けがの原因。

修理は、お買いあげの販売店または、シャープお客様ご相談窓口にご相談ください。
修理に不備があると、感電・火災・けがなどの原因。

異常時(焦げ臭いなど)は運転を停止して､差込プラグを抜き､お買いあげの販売店またはシャープお客様ご相談窓口にご相談を。
異常のまま運転を続けると、故障や感電･火災などの原因。

使用上のご注意

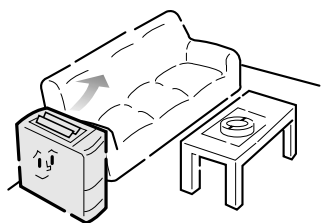
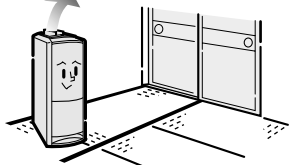
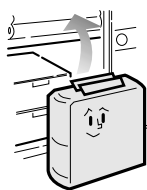
- **電源コードを電源コード収納部に束ねたまま使用しない。**
  発熱により、火災の原因。

- **操作部の液晶表示部に、「高温」が点滅して運転停止している場合は、次の状況や場所で使用していませんか。それは故障ではありません。冷凍サイクルの、圧縮機部分が異常に高温になった場合、安全のため自動的に停止します。そのときは今の状況や場所を変え、しばらく時間をおいてから(約40分)運転入／切キーを押して運転します。それでも「高温」表示が点滅する場合は、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。**

•本機の吹出口や吸込口を布などでふさいでいませんか。
•押し入れや家具のすき間など、風通しの悪い所で使用していませんか。
•直射日光の当たる所や発熱器具の近く、エアコン･石油ファンヒーターなど熱風の吹出口近くで使用していませんか。
•狭いお部屋で使用していませんか。

- **衣類乾燥運転は温度や湿度に関係なく連続運転します。**
  部屋の温度が上がり乾燥しますので､人のいる部屋では長時間使用しないでください。

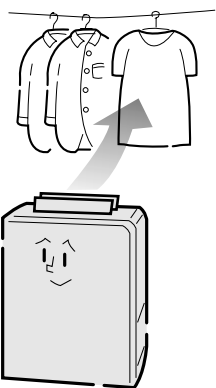
修理はお買いあげの販売店､またはシャープお客様ご相談窓口にご相談ください。

上手な使いかた

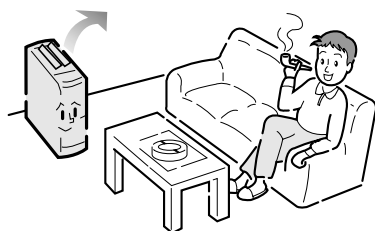
運転中は、お部屋の窓や扉の開閉をできるだけ少なくすると効果的です。

お部屋の湿度を下げたいとき

お部屋をさわやかな湿度に保ちたいとき。
● 湿度約55～60%に自動コントロールします。
▶ **自動除湿**

人のいないお部屋の湿度を下げたいとき。
● 畳やカーペットの乾燥に。
● カビの発生予防に。
● 押し入れやクローゼットの乾燥に。
▶ **連続除湿**

押し入れに風が入るように吹出しルーバーを向ける。吸込口を押入れに向けると、押し入れから出た湿気を除湿するので効果的。

寒い時期の壁や窓ガラスなどの結露防止をしたいとき。
▶ **結露防止**

☞11ページ参照

洗濯物を早く乾かしたいとき。
▶ **衣類乾燥**

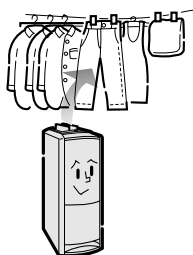
☞10ページ参照

空気の汚れを取りたいとき

たばこを吸うとき・花粉や臭い・ほこりなどでお部屋の空気が汚れているとき。
▶ **空気清浄**

☞11ページ参照

お使いになる前に

洗濯物の乾燥

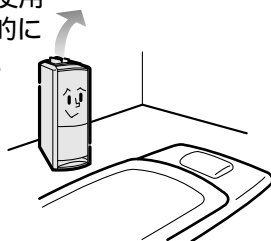
吹き出しルーバーを使い、洗濯物に風を当てると早く乾きます。

乾きむらのあるときは乾いていない部分に風が当たるよう衣類を入れ替えると効果的に乾燥できます。

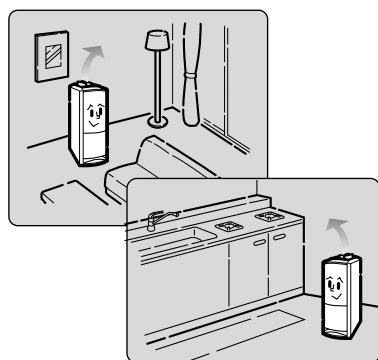
衣類乾燥の目安

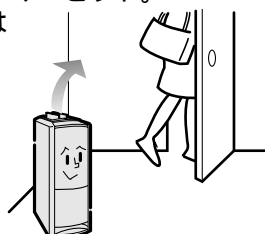
室温25℃・湿度60％の脱衣室4畳で重量2kg(Yシャツ・Tシャツ下着など)の洗濯物で乾燥時間は60分です。(60Hz当社実験室での測定値)
※洗濯機の脱水能力･建物の条件などにより乾燥時間は変わります。

冬期室温の低い(10℃以下)ときには、乾燥時間が長くなりますので、暖房機を併用してお使いください。

ふとんの乾燥

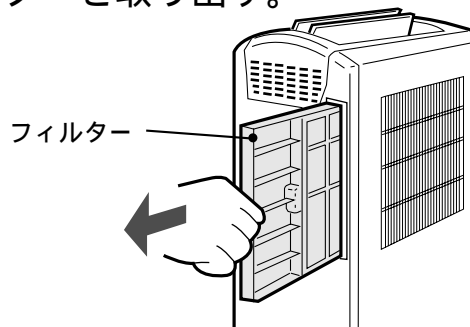
敷いたままで使用されると効果的に乾燥できます。

リビングやキッチンに

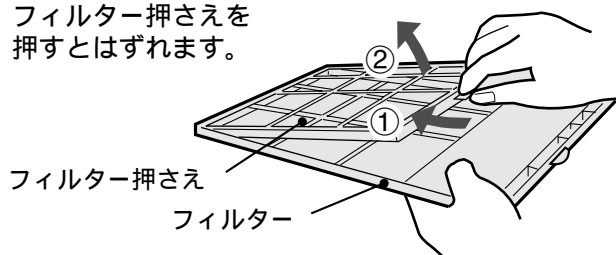
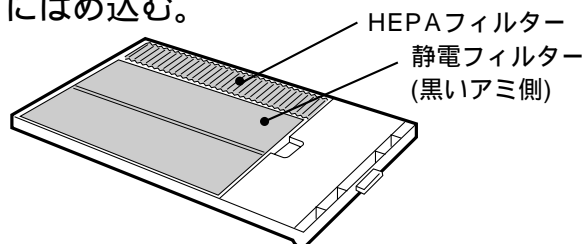
おやすみ中にじっくり除湿。

お留守の間に

外出のときタイマーセット。
ご帰宅のときは快適に。

はじめてお使いになるとき

排水タンクに水が残っている場合がありますが、工場での製品テストのときによる除湿水で異常ではありません。

静電フィルターおよびHEPAフィルター(付属品)をセットする

1 **フィルターを取り出す。**

2 **フィルター押さえをはずす。**

矢印方向①②の順にフィルター押さえを押すとはずれます。

3 **付属品の静電フィルター、およびHEPAフィルターをポリ袋から出し、フィルターにはめ込む。**

4 **フィルター押さえを取り付ける。**

5 **本体に取り付ける。**

各部のなまえとはたらき

正　面

背　面

フィルター押さえ(☞7・18)

HEPAフィルター
(☞7・18・19　別売品☞21)

静電フィルター
(☞7・18・19　別売品☞21)

フィルター

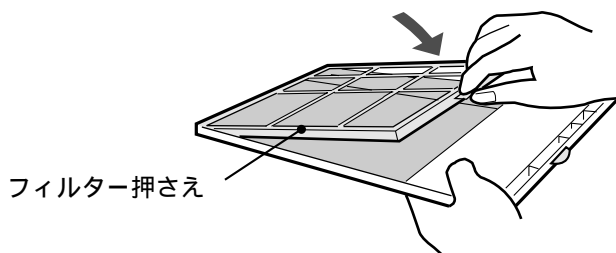
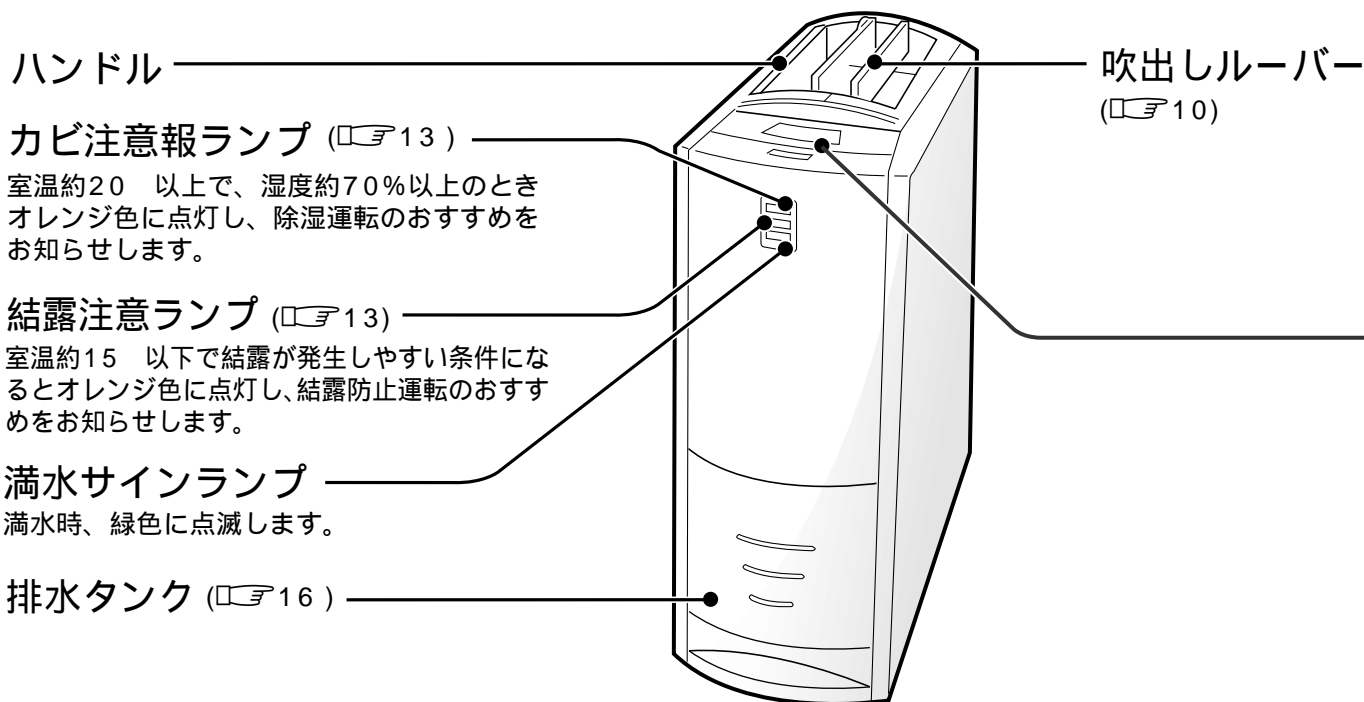
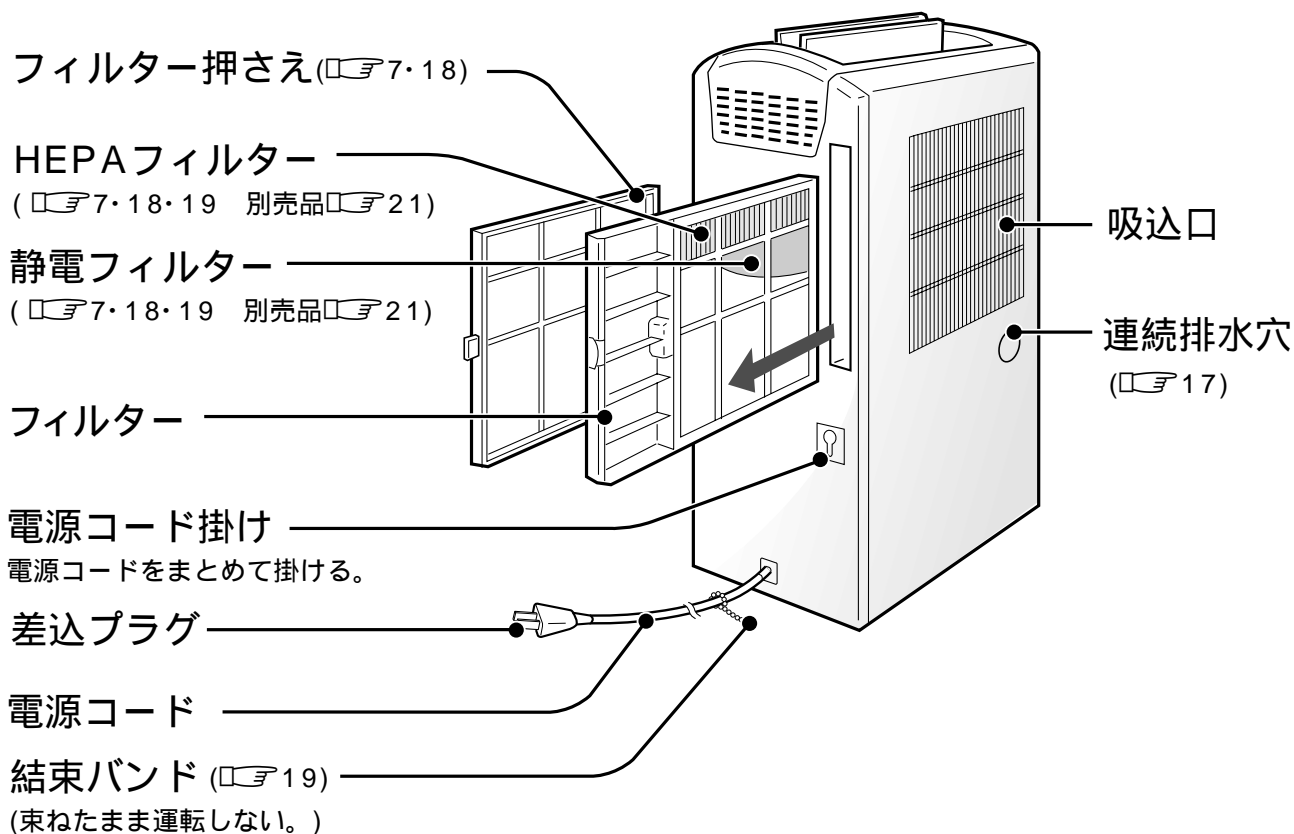
電源コード掛け
電源コードをまとめて掛ける。

差込プラグ

電源コード

結束バンド (☞19)
(束ねたまま運転しない。)

吸込口

連続排水穴
(☞17)

☞ の後の数字は主な説明のあるページを示しています。

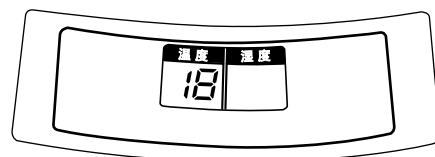
操　作　部

(運転のしかた☞11)
(説明のため液晶表示部はすべて表示しています。)

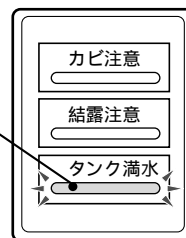
運転の前に

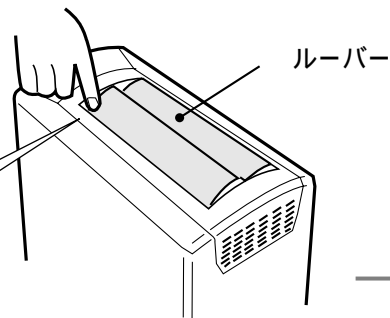
1 差込プラグをコンセント(100V)に差し込む。

- 差込プラグをコンセントに差し込んで約1分間は、湿度表示は湿度センサー検出中のため表示しません。

温度 湿度 18

(湿度センサー検出中状態)

- 「満水サインランプ」が点滅している場合は水を捨てて、排水タンクを正しく入れなおしてください。

カビ注意
結露注意
タンク満水
満水サインランプ

2 ルーバーを開ける。

図のように印のある位置を押してください。

ルーバー

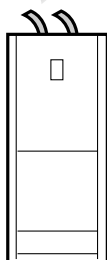
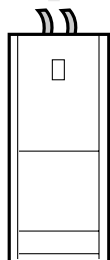
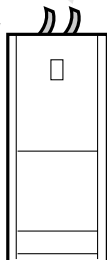
印の場所を押す。

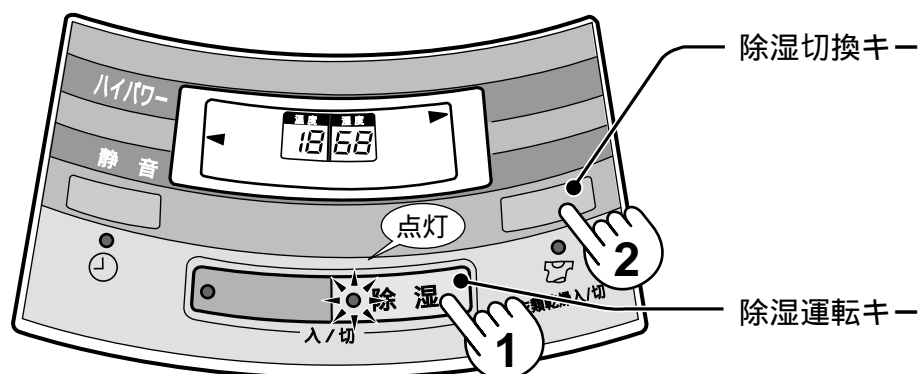
温度・湿度表示について

吹出しルーバー

ルーバーによる吹出し方向を切り換えます。

運転のしかた

運転中はすべてのモードで空気清浄をおこないます。

除湿運転

(表示例) 自動除湿モードで湿度がやや高い状態

1 除湿運転キーを押す。

運転ランプが点灯し、自動の除湿運転が始まります。
(そのときの風量設定は自動になっています。)

2 除湿切換キーを押し運転モードを選ぶ。(順番に運転モードが切り換えられます。)

自動除湿 さわやかな湿度に保ちたいときにお使いください。センサーのはたらきでお部屋の湿度を調節します。
室温27℃までは約60%、室温28℃以上では湿度が約55%以下になると除湿運転が停止し送風になります。 ただしお部屋の広さや構造によっては除湿運転が停止しないことがあります。

連続除湿 人のいないお部屋の湿度を下げたいときにお使いください。

結露防止 お部屋の温度が約15℃以上は風量を「中」で、約15℃以下になった場合は、風量を「強」でコントロールし、連続して除湿運転します。

ご注意

- 温度35℃以上で湿度40%以下、または湿度30%以下の場合は、除湿効率が低下するため、いったん除湿運転を停止し、自動運転状態となります。
- お部屋の温度が上がり乾燥しますので、人のいるお部屋では長時間使用しないでください。

3 風量切換キーを押し、風量モードを選ぶ。

→ **自動(中)** → **静音** → **ハイパワー**

4 吹出しルーバーからの風の方向を設定する。

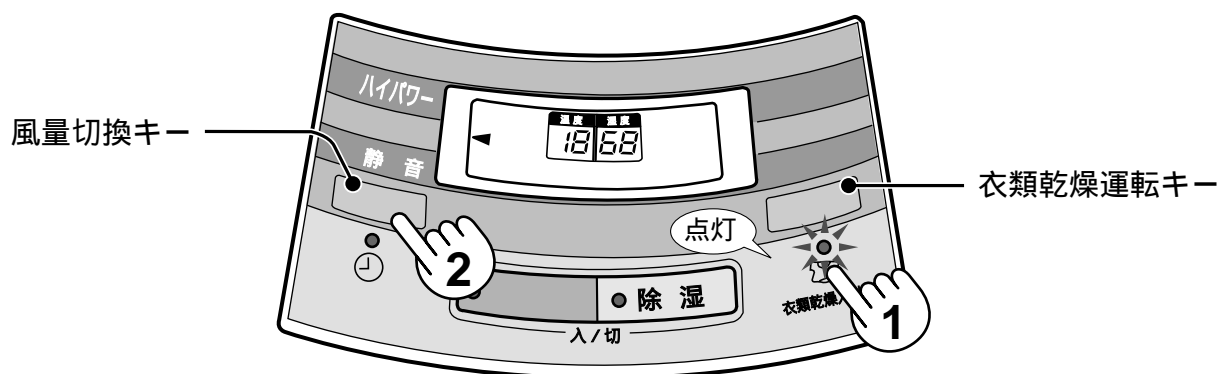
吹出しルーバーをお好みの方向に合わせてご使用ください。(☞10)

停　止

もう一度除湿運転キーを押す。

運転を停止した状態でも、温度･湿度を表示し、**お部屋の状態により**「おすすめ」表示をします。(☞13)

衣類乾燥

(表示例) 風量(中)での運転状態

1 **衣類乾燥運転キーを押す。**
運転ランプが点灯し風量(中)で運転します。

---

2 **風量切換キーを押し風量モードを選ぶ。**(順番に運転モードが切り換えられます。)

自動(中) Yシャツ・Tシャツなどを乾かしたいときにお使いください。
風量を「中」にして連続で運転します。

静　音 ランジェリーやハンカチなどを優しく静かに乾かしたいときにお使いください。
風量を「弱」にして、連続で運転します。

ハイパワー 厚手の服やジーンズなど大量にすばやく乾かしたいときにお使いください。
風量を「強」にして、連続で運転します。

---

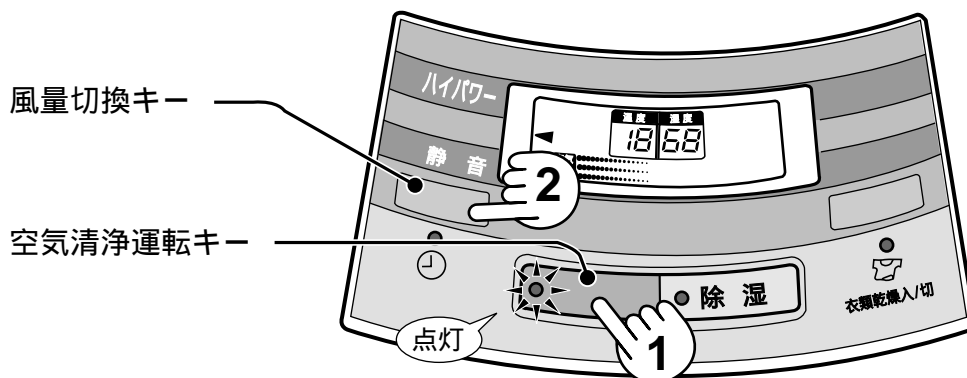
3 **吹出しルーバーからの風の方向を設定する。**
吹出しルーバーを最適な方向に合わせてご使用ください。(☞10)

停　止

もう一度衣類乾燥キーを押す。
運転を停止した状態でも、温度･湿度を表示し、**お部屋の状態により**「おすすめ」表示をします。(☞13)

空気清浄運転

／空気清浄機能は各運転モードでもはたらきます。

(表示例) 空気清浄の運転状態

1 **空気清浄運転キーを押す。**
運転ランプが点灯し、風量「中」で運転します。

2 **風量切換キーを押し、風量モードを選ぶ。**(順番に風量モードが切り換えられます。)

3 **吹出しルーバーからの風の方向を設定する。**
吹出しルーバーをお好みの方向に合わせてご使用ください。(☞10)

停 止

もう一度空気清浄運転キーを押す。
運転を停止した状態でも、温度・湿度を表示し、**お部屋の状態により**「おすすめ」表示をします。(☞13)

運転のおすすめ

カビ注意・結露注意

／カビや結露の発生しやすい状態になると「注意ランプ」と おすすめ 表示をします。

カビ注意のおすすめ
カビの発生しやすい
温度20℃以上・湿度70%以上
になると

▶ **ランプ**
カビ注意報ランプ点灯
液晶表示
自動除湿の おすすめ を表示

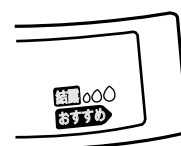
液晶表示部

湿度が上がると❊のマークが3個まで増えます。

結露注意のおすすめ
結露の発生しやすい
温度15℃以下・湿度50%以上
になると

※窓ぎわが温度5℃以下になると結露する温湿度です。

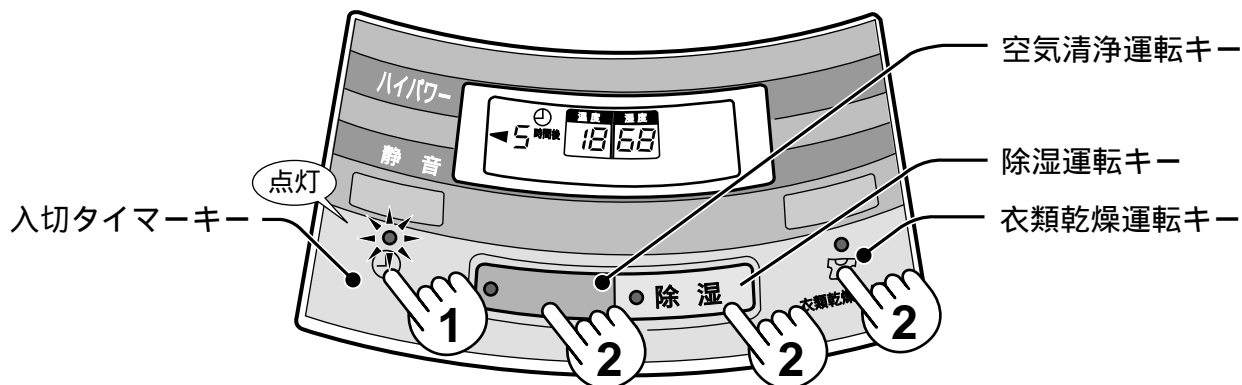
▶ **ランプ**
結露注意ランプ点灯
液晶表示
結露防止の おすすめ を表示

液晶表示部

湿度が上がりより結露しやすくなると、のマークが3個まで増えます。

運転のしかた／運転のおすすめ

タイマー運転のしかた

入タイマー運転のとき (運転停止中のみ受け付けます。)

(表示例) 5時間後入タイマー表示

1 **入切タイマーキーを押す。**（次のキー操作をしないと、約5秒後にピッ,ピッ・・・と約1分間お知らせ音が鳴ります。）

- 液晶表示部の「入」が点滅し、入タイマー設定時間が「1時間後入」を表示します。
- 入切タイマーキーを押し続けると、表示が自動的に切り変わります。
  入切タイマーキーを押すごとに次のように1時間間隔で切り換わりますので、設定時間を選んでください。
  → 1 → 2 → 3 ･･････→ 8 → 9 → **表示なし** (設定解除) ─

2 **お好みの運転モードを選ぶ**

- 除湿運転キー･衣類乾燥運転キー･空気清浄運転キーの中からお好みの運転モードを選んで押してください。(除湿運転を選んだ場合は除湿切換キーで除湿運転モードが切り換えられます。)
- 液晶表示部の「入」が点滅から点灯に変わります。

3 **風量切換キーを押し､風量モードを選ぶ。**

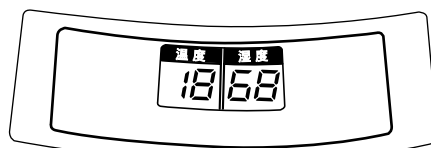
- 1時間経過するごとにタイマー表示は､「1」減少します。
  (例) 9時間後→8時間後に変わります。

例 **入タイマー運転5時間後に設定の場合** ▶ 5時間後に運転を開始します。

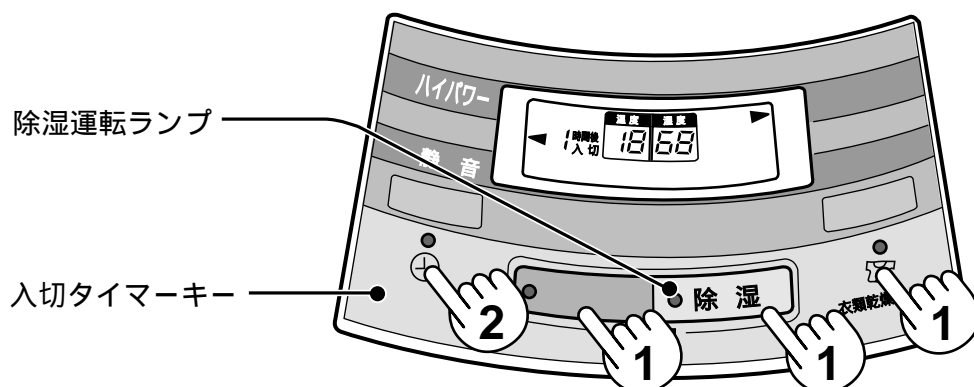
ご注意

- 満水サインランプが点滅している場合は、入タイマー運転は設定できないため排水タンクの水を捨ててください。
- 入タイマー運転設定後の各運転モードの切り換えはできます。変更したい運転キーを押し、変更してください。
- 入タイマー運転設定後の運転開始時間の変更はできません。一度、入タイマー運転を取り消してから再度設定してください。

入タイマー運転を取り消すとき

タイマー運転で選んだ運転キーを押します。
タイマー運転は解除されます。
(「おすすめ」はお部屋の状態により表示します。)

(表示例　入タイマー運転解除状態)

切タイマー運転のとき (運転中のみ受け付けます。)

(表示例) 除湿モードの自動除湿運転　1時間後切タイマー表示

1 **運転ランプが点灯し、運転中であることを確認する。**

2 **入切タイマーキーを押す。**

切タイマー設定時間が「1時間後　切」を表示します。

- タイマーは次のように順に切り換わりますので、設定時間を選んでください。(1時間間隔)

→ 1 → 2 → 3 ········→ 8 → 9 → **表示なし** (設定解除)

入切タイマーキーを押し続けると、表示が自動的に切り換わります。

- 1時間経過するごとにタイマー表示は、「1」減少します。(例) 9時間後→8時間後に変わります。

切タイマー5時間後に設定の場合 ▶ 5時間後に運転を停止します。

※あらかじめ、排水タンクの水を捨てておきます。
(運転中に排水タンクが満水になると運転は停止し、残り時間も停止します。)

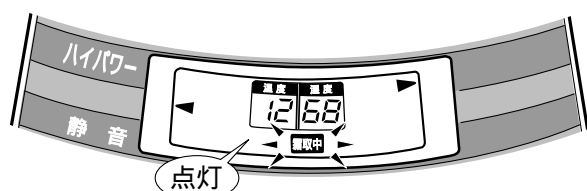
- 切タイマー終了時(運転停止時)報知音(2秒間)が鳴ります。
- 切タイマー運転設定後に、運転停止時間は変更できます。
再度、入/切タイマーを押してください。

切タイマーを取り消すとき

入切タイマーキーを「○時間後　切」の表示が消えるまで押すと、切タイマーは解除されます。

霜取りについて

部屋の温度が約16℃以下になると内部の霜を取るために、自動的に霜取りをおこないます。

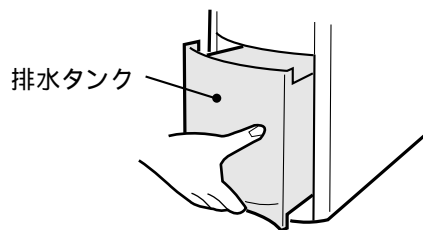
- 霜取り中は風が止まり、運転音が変わります。
(霜取り中は液晶表示部に「霜取中」が点灯。)
- 霜取りは、部屋の温度と湿度によっても異なりますが、約45分間に1回(約5～10分程度)です。
(低温時は1回の霜取り時間が長くなります。)

(自動除湿時運転中モードをそのまま表示)

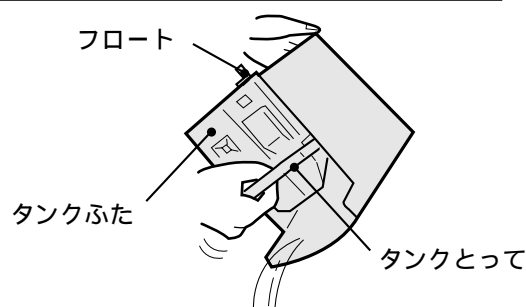
排水のしかた

排水タンクを取り出すと本体正面の緑色ランプ(満水サイン)が点滅し、運転は停止します。

排水タンクに約4リットルの除湿水がたまると自動的に運転を停止します。本体正面の緑色のランプが点滅し、お知らせ音(約8秒間)でお知らせしますので、排水タンクの水を捨ててください。

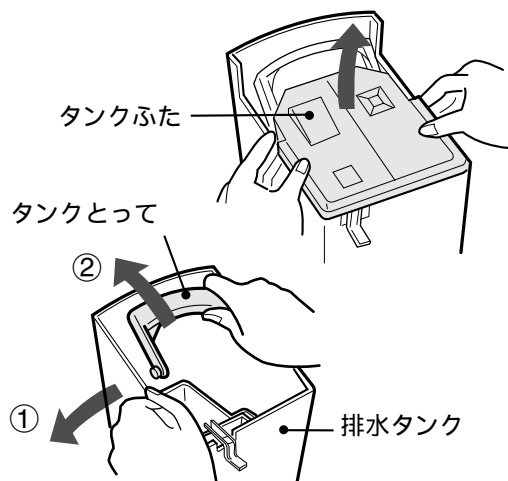
1 排水タンクを取り出す。

排水タンク前面下部のタンク引き出し部を持って、静かに取り出します。
満水時、重さが約4.5kgになります。取り出すときは十分に気を付けてください。

2 水を捨てる。

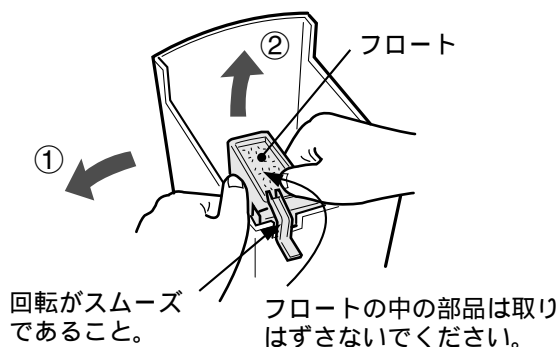
- 排水タンクは「タンクとって」を持って運んでください。
- 水を捨て、内部をよくすすぎ、外側の水を拭き取ります。

3 排水タンクを入れる。

(1) 必ずフロートが確実にはまっているか確認してください。
(2) 排水タンクを本体の後に当るまで確実に押し込みます。

タンクとっての取りはずし、取り付けかた

(1) タンクふたを取りはずします。
(2) タンクを図のように①の方向に押して穴から、タンクとってをはずす。
(3) タンクをそのまま押した状態で、②の方向にタンクとってを引き出してはずす。

フロートの取りはずし、取り付けかた

(1) タンクを図のように①の方向に押して穴から、フロートをはずす。
(2) タンクをそのまま押した状態で、②の方向にフロートをはずす。

- 取り付けるときは、逆の手順(②→①) で、元の位置に正しく取り付ける。またタンクとって・タンクふたも同様に取り付ける。
- フロートは排水タンクにしっかりはめないと、水がこぼれたり満水時に運転が停止しないことがあります。ご注意ください。

ご注意

- **排水タンクは、運転停止後すぐに取り出さない。**
  冷却器に残っている除湿水が本体内部に滴下することがあります。(滴下した水は、やわらかい布で拭き取ってください。)
- **排水タンクを取り出した後、本体奥の内部に触れない。**
  満水停止装置の故障原因となります。
- **排水タンク内部を定期的(約一週間に1回)に清掃してください。** 長く清掃しないと黒くなることがあります。
- **本体を移動するときは運転を停止し、必ず水を捨てる。**
  排水タンク内の水が振動で床などにこぼれることがあります。
- **低温時は除湿した水が冷却器に凍り付くため、排水タンクに水がたまりにくいことがありますが、故障ではありません。**

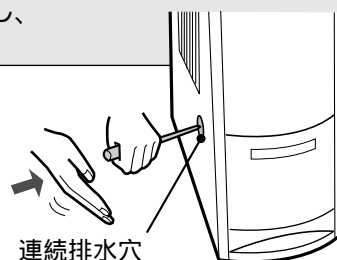
連続排水のしかた

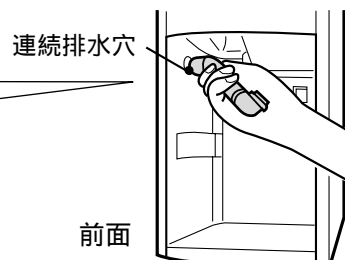
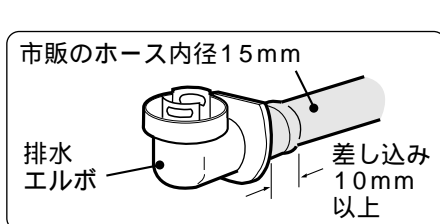
連続運転で使用するときのご注意

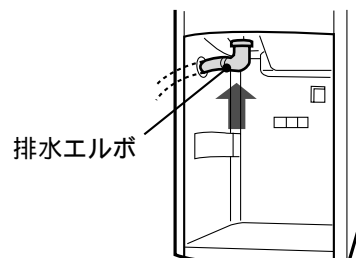
- この除湿機は家庭用除湿機です。連続運転するときは、2週間に1度はフィルターの汚れ、排水ホースの詰まり、停電による再運転などを点検し、異常のないことを確認してください。
- 排水ホースは、ホースの周囲が氷点下にならないような場所に設置してください。(ホース内部の水が凍結して本体内部の水が室内にこぼれ、家財などを濡らす原因。)
- ホースの先から虫が入るような場合は、ネット(網)を取り付けるようおすすめします。

近くに排水できる場所があれば､連続排水ができます。必ず運転を停止し、差込プラグをコンセントから抜き、次の手順でおこなってください。

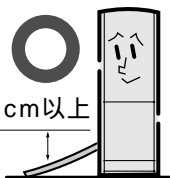
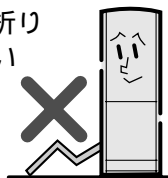
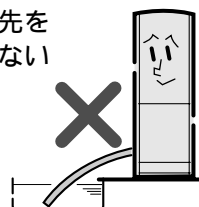
1 連続排水穴を開ける。

排水タンクを取り出し本体背面の連続排水穴をドライバーなどで押して打ち抜き、穴の端面を「丸ヤスリ」などで仕上げます。

2 市販のホースと排水エルボを差し込み､連続排水穴に通す。

排水エルボを右図のように、ホースに取り付けて､その反対側の端を連続排水穴に通します。

3 排水エルボを本体に押し込む。

排水エルボを本体の排水口に根元までしっかり押し込みます。

4 排水タンクを取り付ける。

排水タンクを取り付けないと運転できません。
(本体内の満水検知装置が動作し、運転停止状態になります。)

連続排水時のホースの引きかた

連続排水をやめて元へ戻す場合

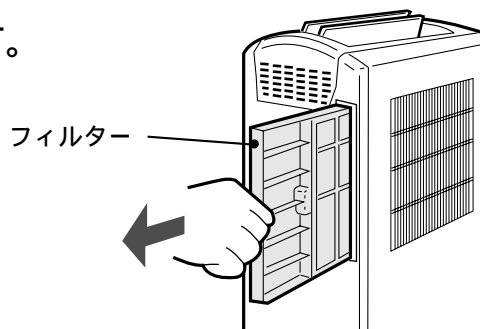
排水エルボを手前へ引き抜き、市販ホースといっしょに連続排水穴から抜きます。

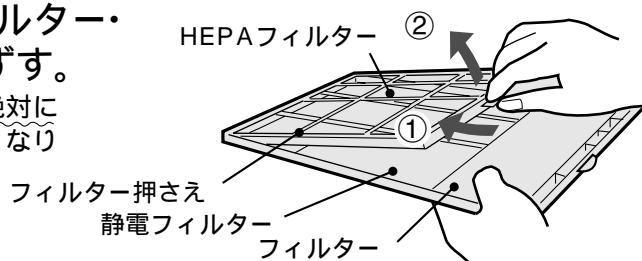
お手入れ

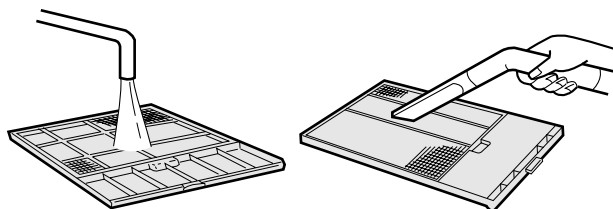
● 安全のため運転を「切」にして差込プラグをコンセントから抜いてください。
● 清潔で衛生的に長くお使いいただくために、定期的にお手入れすることをおすすめします。

フィルター

2週間に1度程度必ず掃除してください。
フィルターにごみやほこりがたまると風量が減少し、除湿能力が低下します。

1 **フィルターを本体後側から引き出す。**

2 **フィルター押さえ・静電フィルター・HEPAフィルターを取りはずす。**

静電フィルターとHEPAフィルターは**絶対に水で洗わない**でください。使用できなくなります。

3 **フィルターを洗う。**

汚れは、水や中性洗剤を薄めたぬるま湯で洗い流すか、掃除機で取ります。水洗いの場合は、日陰で十分に乾かしてください。

4 **フィルターに静電フィルター・HEPAフィルター・フィルター押さえを元通りにセットし、本体に取り付ける。**(☞7)

(水洗いの場合)
汚れた面を下側に

(掃除機の場合)
汚れた面を上側に

本　体

ぬるま湯(40℃以下)か洗剤を含ませた、やわらかい布で汚れを拭き取る。
● 洗剤をお使いのときは、必ず水洗いした布をよく絞って洗剤を拭き取ってください。
● 吸込口・吹出口も汚れやすいところです。忘れずにお手入れしてください。
● 排水タンク内のお手入れには、コップ洗い用のスポンジなどをご使用いただくと便利です。

ご注意

● 本体に水がかかると絶縁が悪くなったり、さびたりします。
洗剤は中性洗剤(食器用洗剤)をお使いください。
● 次のようなものは使わないでください。プラスチックを傷めます。

シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・アルカリ性洗剤・熱湯・酸・たわし

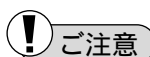
● 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

静電フィルターおよびHEPAフィルターの取り換え

静電フィルターおよびHEPAフィルターの交換時期は、一般的家庭の使用環境により異なります。
定期的に静電フィルターおよびHEPAフィルターの汚れを確認してください。

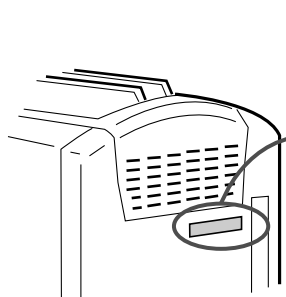
静電フィルターおよびHEPAフィルター交換時期の目安

開封後約6カ月です。（使用場所や設置場所により異なります。）

右のような場合は有効期間が大幅に短くなりますので早めの交換が必要です。 ▶
- 油煙・炭化物質(ススなど)・砂などを吸った場合。
- たばこの煙・臭いの除去によく使用される場合。

ご注意 汚れた静電フィルターおよびHEPAフィルターは洗っても再使用できません。
効果がなく、故障の原因にもなります。

交換のしかた

1 別売品の交換用「静電フィルターおよびHEPAフィルター」(形名DW-1HC)を、お求めいただき、7ページの「静電フィルターおよびHEPAフィルターをセットする」の要領で交換してください。

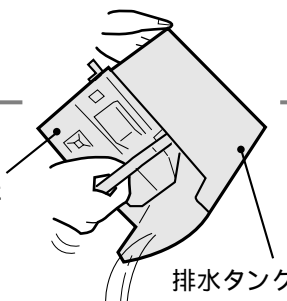
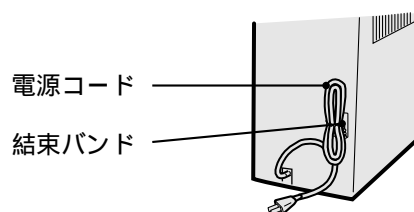
2 静電フィルターおよびHEPAフィルター交換後、右図の日付ラベルにご使用開始日を記入してください。

日付ラベル

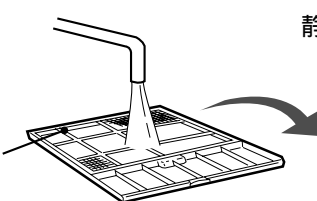
日 付 ラ ベ ル
DATE LABEL
使　用　開　始　日・　・　・　)
STARTING DATE OF USE・

長期間ご使用にならないとき

1 **排水タンクに残っている水を完全に捨てる。**

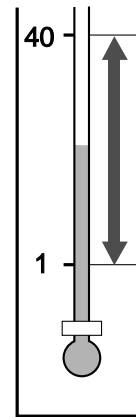
タンクふた・タンクとって・フロートをはずし、排水タンクについた水を拭き取ります。

（「タンクふた・タンクとって・フロートの取りはずし、取り付けかた」☞ 16）

2 **電源コード結束バンドをまとめて本体後に引っ掛ける。**

3 **フィルターを掃除する。**（☞18）

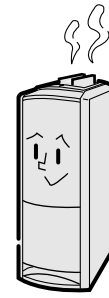
静電フィルターとHEPAフィルターは、**絶対に水で洗わない**でください。
使用できなくなります。

保管場所は 本体を十分に乾燥させてからほこりよけの簡単なカバーをかぶせ、直射日光の当たらない、風通しのよい場所に保管してください。
- カバーをしないで保管すると、運転されたとき本体に侵入したほこりが吹き出すことがあります。

ミニ知識

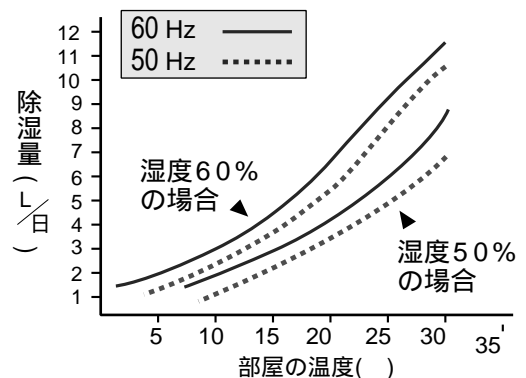
運転可能な部屋の温度は1℃～40℃です。

室温が40℃以上では保護装置がはたらき、運転を停止することがあります。
1℃以下の場合は除湿した水が再び凍り、除湿不能および機械の故障の原因となります。

除湿運転中は室温が上がります。

除湿機には冷房暖房機能はありません。

運転中は熱を発生しますので、室温が上がります。
暖かい風が出ますが、故障ではありません。

除湿量は、部屋の温度・湿度によっても変わります。

- **温度が低くなる冬期の除湿量は、右図のように少なくなります。**
- **冬期室温の低い(10℃以下)ときには、乾燥時間が長くなりますので暖房機を併用してお使いください。**

除湿運転モードの風量「ハイパワー」運転の場合

再運転は3分間後。

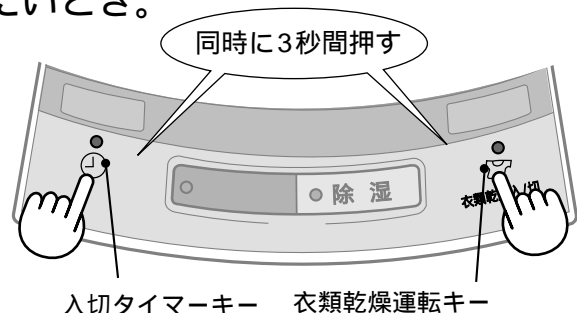
いったん運転を停止したり差込プラグを差し込んだ後、圧縮機は約3分間運転しません。
運転停止後すぐ再運転操作をした場合などは、機械の保護のため約3分経過後に圧縮機の運転をおこないます。

排水タンクの満水「お知らせ音」を消したいとき。

次の順序でおこなってください。

①差込プラグを差し込む。
②衣類乾燥運転キーと入切タイマーキーを、同時に3秒間押す。
③運転キーを押し、排水タンクを取り出して、「お知らせ音」が鳴らなければ設定終了。

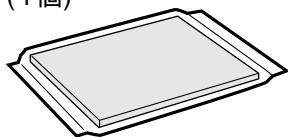
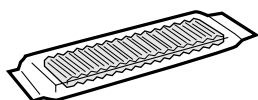
コンセントを抜いて再度差し込むと元にもどります。

音が消えない場合は、再度上記の手順でおこなってください。
※元へもどしたい場合も上記と同様です。

仕　様

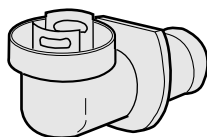
形名		DW-L10SX	
電源周波数		50Hz	60Hz
電源		100V	
定格除湿能力	L/日	9.0	10.0
定格消費電力	W	190	200
※待機中	W	2.7	2.6
除湿可能面積の目安	m^2 (畳)	19～38(11～23)	21～42(13～25)
		(木造住宅～コンクリート住宅)	
排水タンク容量	L	約4.0で自動停止	
質量	kg	約11.2	
外形寸法	mm	幅380×奥行195×高さ540	
電源コード	m	有効長　約 1.8	

- 定格除湿能力は室温27℃、相対湿度60%を維持し続けたときの1日当りの除湿量です。(自動除湿･連続除湿･結露防止の「ハイパワー」運転時)
- 消費電力は室温27℃、相対湿度60%、自動除湿・連続除湿・結露防止の「ハイパワー」運転時での数値です。
- 除湿可能面積の目安はJEMA(日本電機工業会)規格に基づいた数値です。
  ※待機中とは、差込プラグをコンセントに差し込んだ状態です。

付属品

静電フィルター
(1個)

HEPAフィルター
(1個)

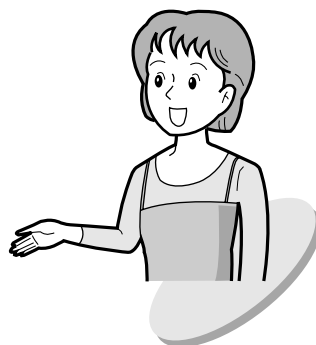
排水エルボ
(1個)
連続排水時に使います。

印刷物付属品 (各1部)
- 取扱説明書
- 保証書

別売品

交換用静電フィルターおよびHEPAフィルター

(たばこの臭い・煙・細かいちり・ほこりなどを取り除きます。)

- 形名：DW-1HC
- 標準価格1,900円(税別) 2000年3月現在

お買いあげになった販売店、またはもよりのシャープ製品取扱店で形名をご指定のうえ、お買い求めください。

保証とアフターサービス

よくお読みください

保証書(別添)

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取ってください。
  保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
- **保証期間**…お買いあげの日から1年間です。
  ただし、次の部品のみ3年間です。
  圧縮機・毛細管・冷却器・配管・放熱器(凝縮器)
  保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の最低保有期間

- 除湿機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。この期間は、通商産業省の指導によるものです。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談、ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは 出張修理

- 「故障かな?と思ったら」(☞24ページ)を調べてください。それでも異常があるときは使用をやめて、必ず差込プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

- 品名:空気清浄除湿機 ●形名:(保証書に記載の形名)
- お買いあげ日(年月日)
- 故障の状態 (できるだけ具体的に)
- ご　住　所 (付近の目印も合わせてお知らせください)
- お名前　●電話番号　●ご訪問希望日

便利メモ お客様へ‥‥お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販売店名
年　月　日	電話(　　　)　―

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

お客様ご相談窓口一覧表

● 修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買いあげの販売店へお申し付けください

● 転居や贈答品などでお困りの場合は…

- **修理のご相談は**………… 修理ご相談窓口 へ
  (注)＊印の窓口は「持ち込み修理および部品購入」のご相談窓口です。なお、この地域の出張修理はCSセンターにご相談ください。
- **その他のお問い合わせは**…… 一般ご相談窓口 へ

修理ご相談窓口

シャープエンジニアリング株式会社

北海道地区

県	窓口	電話	所在地
北海道	CSセンター	(011) 641-4690	
	＊札幌	(011) 641-4685	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
	北見	(0157) 36-4649	北見市三輪435
	帯広	(0155) 21-6925	帯広市西8条南3-17
	苫小牧	(0144) 34-7740	苫小牧市本町2-6-10
	室蘭	(0143) 45-4649	室蘭市中島町1-9
	釧路	(0154) 25-4649	釧路市光陽町8-13
	旭川	(0166) 25-4649	旭川市一条通4-左10
	函館	(0138) 51-4649	函館市五稜郭町31-17

東北地区

県	窓口	電話	所在地
青森県	青森	(0177) 38-0281	青森市妙見3-3-4
	弘前	(0172) 27-4649	弘前市豊田3-5-1
	八戸	(0178) 44-4649	八戸市小中野2-8-16
秋田県	秋田	(018) 863-4649	秋田市川尻町大川反170-56
	横手	(0182) 33-4649	横手市横手町六の口5
岩手県	岩手	(019) 638-6087	紫波郡矢巾町流通センター南3-1-1
	釜石	(0193) 23-4649	釜石市上中島町4-6-43
宮城県	CSセンター	(022) 288-9250	
	＊宮城	(022) 288-9142	仙台市若林区卸町東3-1-27
	＊古川	(0229) 22-6840	古川市古川青塚114
山形県	山形	(023) 631-4649	山形市飯田2-7-43
	酒田	(0234) 24-4649	酒田市大町19-5
福島県	福島	(024) 945-4649	郡山市安積町荒井方八丁33-1
	会津若松	(0242) 25-4649	会津若松市山見町41-2
	いわき	(0246) 28-4649	いわき市自由ケ丘37-10

関東地区

県	窓口	電話	所在地
新潟県	CSセンター	(025) 285-1513	
	＊新潟	(025) 285-3663	新潟市上所中1-7-21
	＊長岡	(0258) 23-1819	長岡市摂田屋町崩2600

関東地区

県	拠点	電話	所在地
栃木県	CSセンター	(03) 5692-7722	
	*栃　木	(028) 637-1179	宇都宮市不動前4-2-41
	*小　山	(0282) 62-5466	下都賀郡藤岡町藤岡5201
群馬県	CSセンター	(03) 5692-7722	
	*群　馬	(027) 252-4706	前橋市問屋町1-3-7
茨城県	CSセンター	(03) 5692-7722	
	*茨　城	(029) 241-4930	水戸市千波町1963
	*南茨城	(0298) 57-9130	つくば市栗原2857-9
埼玉県	CSセンター	(03) 5692-7722	
	*埼玉中央	(048) 666-7987	大宮市宮原町2-107-2
	*埼玉東	(0489) 78-7101	越谷市南荻島346-1
	*埼玉北	(0485) 33-5643	深谷市東方3308-1
	*埼玉西	(048) 481-7531	新座市野火止1-13-20
東京都	CSセンター	(03) 5692-7722	
	*江　東	(03) 3626-4642	東京都墨田区石原2-12-3
	*城　南	(03) 3776-2419	東京都大田区南馬込1-5-15
	*城　北	(03) 3972-4195	東京都板橋区東新町1-33-11
	*世田谷	(03) 3707-3345	東京都世田谷区用賀3-8-18
	*田　端	(03) 5692-7765	東京都北区東田端2-13-17
	*三多摩	(042) 586-6059	日野市日野台5-5-4
千葉県	CSセンター	(03) 5692-7722	
	*千　葉	(043) 299-8840	千葉市美浜区中瀬1-9-2
	*西千葉	(0473) 68-4766	松戸市稔台295-1
	*東千葉	(0479) 79-1181	八日市場市高字東2779-4
	*木更津	(0438) 37-7912	木更津市請西2-5-22
神奈川県	CSセンター	(03) 5692-7722	
	*横　浜	(045) 753-4647	横浜市磯子区中原1-2-23
	*湘　南	(0463) 54-4738	平塚市田村1381
	*相模原	(0427) 59-4195	相模原市横山2-2-12
山梨県	CSセンター	(03) 5692-7722	
	*山　梨	(055) 228-5375	甲府市富竹2-1-17

中部地区

県	拠点	電話	所在地
静岡県	CSセンター	(054) 285-9360	
	*静　岡	(054) 285-9340	静岡市曲金6-8-44
	*沼　津	(0559) 22-5249	沼津市宮前町11-4
	*浜　松	(053) 463-4680	浜松市植松町1476-2
長野県	CSセンター	(026) 293-6612	
	*松　本	(0263) 27-4694	松本市芳野8-14
	*長　野	(026) 293-6262	長野市篠ノ井塩崎東田沢6877-1
愛知県	CSセンター	(052) 332-5880	
	*名古屋	(052) 332-2623	名古屋市中川区山王3-5-5
	*岡　崎	(0564) 24-2343	岡崎市柿田町1-21
	*豊　橋	(0532) 53-4647	豊橋市下地町橋口17-1
岐阜県	CSセンター	(052) 332-5880	
	*岐　阜	(058) 273-4969	岐阜市六条南3-12-9
	*濃　飛	(0574) 26-4626	可児市土田下切3832-1
三重県	CSセンター	(052) 332-5880	
	*三　重	(059) 232-6300	津市栗真町屋町蒲池328
富山県	CSセンター	(076) 269-1875	
	*富　山	(076) 451-2459	富山市金泉寺71-1
	*高　岡	(0766) 21-2459	高岡市野村653-1
石川県	CSセンター	(076) 269-1875	
	*金　沢	(076) 249-2434	石川郡野々市町御経塚町1096-1
福井県	CSセンター	(076) 269-1875	
	*福　井	(0776) 54-2459	福井市北四ツ居町625

近畿地区

県	拠点	電話	所在地
滋賀県	CSセンター	(06) 6795-2899	
	*滋　賀	(077) 545-4692	大津市栗林町11-35
	*彦　根	(0749) 24-4643	彦根市東沼波町133
京都府	CSセンター	(06) 6795-2899	
	*京　都	(075) 672-2378	京都市南区上鳥羽菅田町48
	*北近畿	(0773) 23-9151	福知山市末広町6-13
大阪府	CSセンター	(06) 6795-2800	
	*大　阪	(06) 6643-5331	大阪市浪速区恵美須西1-2-9
	*　堺	(0722) 45-4651	堺市老松町1-39
	*大阪TC	(06) 6794-5611	大阪市平野区加美南3-7-19
	*南大阪	(0724) 31-1950	貝塚市沢1215
	*北大阪	(0726) 34-4519	茨木市鮎川5-15-3
兵庫県	CSセンター	(06) 6795-2899	
	*兵　庫	(078) 791-1541	神戸市須磨区弥栄台3-15-2
	*神　戸	(078) 453-4651	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
	*阪　神	(06) 6421-4877	尼崎市猪名寺3-2-10
	*姫　路	(0792) 66-1819	姫路市青山5-7-7
	*豊　岡	(0796) 23-7515	豊岡市九日市上町下畑77-1
奈良県	CSセンター	(06) 6795-2899	
	*奈　良	(0743) 53-6693	大和郡山市美濃庄町492
	*奈良南	(0745) 65-1492	御所市茅原4-3
和歌山県	CSセンター	(06) 6795-2899	
	*和歌山	(073) 445-4615	和歌山市西小二里2-4-91
	*南　紀	(0739) 25-3121	田辺市稲成町441-1

中国地区

県	拠点	電話	所在地
鳥取県	鳥　取	(0857) 27-8831	鳥取市青葉町2-204
岡山県	CSセンター	(086) 292-1707	
	*岡　山	(086) 292-1709	都窪郡早島町矢尾828
島根県	CSセンター	(0852) 24-4811	
	*松　江	(0852) 24-4810	松江市西津田3-1-10
	浜　田	(0855) 23-4649	浜田市黒川町210-1
広島県	CSセンター	(082) 874-8071	
	*広　島	(082) 874-8149	広島市安佐南区西原2-13-4
	CSセンター	(0824) 28-7448	
	*東広島	(0824) 28-7490	東広島市八本松東4-3-30
	CSセンター	(0849) 51-7644	
	*福　山	(0849) 51-7654	福山市津之郷町津之郷上開地
山口県	CSセンター	(083) 972-0870	
	*山　口	(083) 972-0891	吉敷郡小郡町若草町4-12
	*東山口	(0833) 44-0923	下松市西豊井173-1

四国地区

県	拠点	電話	所在地
香川県	CSセンター	(087) 823-5513	
	*香　川	(087) 823-4901	高松市朝日町6-2-8
徳島県	CSセンター	(088) 625-4684	
	*徳　島	(088) 625-4654	徳島市中常三島町3-11-14
愛媛県	CSセンター	(089) 971-4729	
	*愛　媛	(089) 971-4563	松山市高岡町178-1
	*東　予	(0897) 36-0845	新居浜市八幡1-15-29
	*南　予	(0895) 25-4722	宇和島市中沢町1-1-20
高知県	CSセンター	(0888) 82-4021	
	*高　知	(0888) 82-4635	高知市高須960-1

九州地区

県	拠点	電話	所在地
福岡県	CSセンター	(092) 586-1122	
	*福　岡	(092) 572-4652	福岡市博多区井相田2-12-1
	*南福岡	(0942) 45-8211	久留米市御井旗崎3-7-14
	*北九州	(093) 592-4677	北九州市小倉北区大手町6-12
佐賀県	CSセンター	(092) 586-1122	
	*佐　賀	(0952) 24-9450	佐賀市鍋島町八戸五本松篭2043-2
長崎県	CSセンター	(095) 844-1870	
	*長　崎	(0957) 52-3511	大村市古賀島町613-3
	佐世保	(0956) 32-6666	佐世保市白岳町107-5
大分県	CSセンター	(097) 536-5548	
	*大　分	(097) 552-2313	大分市松原町3-5-3
熊本県	CSセンター	(096) 366-7070	
	*熊　本	(096) 364-4777	熊本市新屋敷3-15-17
	天　草	(0969) 23-8711	本渡市港町19-3
宮崎県	CSセンター	(0985) 31-1823	
	*宮　崎	(0985) 31-1832	宮崎市原町4-12
	延　岡	(0982) 34-5735	延岡市浜砂2-17-10
	*都　城	(0986) 52-1311	北諸県郡三股町蓼池624-1
鹿児島県	CSセンター	(099) 253-0250	
	*鹿児島	(099) 253-4600	鹿児島市鴨池新町12-1

沖縄シャープ電機株式会社

沖縄地区

県	拠点	電話	所在地
沖縄県	那　覇	(098) 861-0866	那覇市曙2-10-1
	北　部	(0980) 53-0068	名護市宮里450-5
	先　島	(09807) 3-3603	平良市下里1178-5
鹿児島県	奄　美	(0997) 53-4777	名瀬市塩浜町8-1

一般ご相談窓口

シャープ株式会社

窓口	電話	所在地
東日本相談室	(043) 297-4649	千葉市美浜区中瀬1-9-2
	FAX (043) 299-8280	
西日本相談室	(06) 6621-4649	大阪市平野区加美南4-3-41
	FAX (06) 6792-5993	

シャープエンジニアリング株式会社

窓口	電話	所在地
北海道支店消費者相談室	(011) 642-4649	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東北支店消費者相談室	(022) 288-9147	仙台市若林区卸町東3-1-27
首都圏支店消費者相談室	(03) 3893-4649	東京都北区東田端2-13-17
中部支店消費者相談室	(052) 332-4649	名古屋市中川区山王3-5-5
近畿支店消費者相談室	(06) 6794-7041	大阪市平野区加美南3-7-19
中国支店消費者相談室	(082) 874-4649	広島市安佐南区西原2-13-4
四国支店消費者相談室	(087) 823-4901	高松市朝日町6-2-8
九州支店消費者相談室	(092) 572-4655	福岡市博多区井相田2-12-1

所在地・電話番号などは変わることがありますので、その節はご容赦願います。(0002)

故障かな？と思ったら

次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。
なお、「保証とアフターサービス」については22ページをご覧ください。

こんな場合	調べるところ
運転キーを押しても運転しない	● 排水タンクが正しく入っていますか。 ● 排水タンクが満水になっていませんか。 ● 差込プラグがはずれていませんか。 ● 停電ではありませんか。 ● 液晶の温度・湿度表示部が“ [”と数字を表示していませんか。差込プラグを抜いてお買いあげの販売店にご連絡ください。
除湿量が少ない	● 静電フィルターおよびHEPAフィルターが、目詰りや使用期間(約6カ月)を過ぎていませんか。 ● フィルターが目詰りしていませんか。 ● 吹出口や吸込口がふさがっていませんか。 ● お部屋の温度、湿度が低くありませんか。 ● 空気清浄運転になっていませんか。
各運転モードでなかなか湿度が下がらない	● お部屋が広すぎませんか。 ● 窓や出入口の開閉が多くありませんか。 ● 石油ストーブなど水蒸気が出るものがありませんか。 ● 空気清浄運転になっていませんか。
温度・湿度表示が実際と異なる	● 窓や出入口の開閉、運転開始時は風の流れが変わることにより、温度・湿度表示が急に変化することがありますが故障ではありません。 ● 本体周辺の表示をしており、室内の温度・湿度の目安で実際とは異なる場合があります。
音がうるさい	● 除湿機の置きかたが悪く、がたついていませんか。 ● 床が不安定ではありませんか。 ● 温度が低いときに運転を開始すると数秒間、音が大きくなることがあります。(温度条件により時間は変わります。)
水がもれる	● 本体を傾けたり倒したり、落としたりしていませんか。 ● 連続排水時、パイプの接続が不完全であったり、ホースがはずれていませんか。
運転と停止をくり返す	● 自動除湿・連続除湿または結露防止運転で、湿度を自動コントロール中ではありませんか。(☞11)
液晶の表示部下に「高温」の文字が点滅し運転が停止する	● ☞5「使用上のご注意」の項を読み確認いただいても「高温」表示する場合は差込プラグを抜き、お買いあげの販売店または、お客様ご相談窓口にご相談ください。

愛情点検

長年ご使用の 衣類乾燥 除湿機の点検を！

このような症状はありませんか？

● 電源コードや差込プラグが異常に熱くなる。
● 電源コードに深いキズや変形がある。
● さわるとピリピリ電気を感じる。
● こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な振動がする。
● その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故の防止のため、使用を中止し差込プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客様へ

ご不明な点や修理に関するご相談は

● **お買いあげの販売店**またはもよりの**シャープお客様ご相談窓口**(22、23ページ参照)にお問い合わせください。

シャープ株式会社

本社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
電話 大阪 (06)6621-1221(大代表)
電化システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号
電話 大阪 (06)6791-7301(大代表)

TINSJA080FBRZ 0EO ②